

## 「鬼は外 福は内」



子育てふれあい広場「節分豆まき会」  
おおひら万葉こども園「節分会」

2月3日(金)、おおひら万葉こども園で「節分会」が行われました。節分のいわれを聞いた後、いよいよ赤鬼が登場。

小さい組の子どもたちは鬼をなかなか退治できませんでしたが、5歳児クラスの子もみんなの応援をもらいながら力いっぱい豆をまくと、鬼はあわてて退散しました。

こども園に福の神と一足早い春がやってきました。



▲おおひら万葉こども園



▲子育てふれあい広場

2月2日(木)、児童館で子育てふれあい広場「節分豆まき会」が行われました。

子どもたちは、手作りの鬼の人形が登場すると驚いていましたが、紙を丸めて作った籠いっぱい豆を親子で力を合わせてまき、見事鬼をやっつけました。

小さい子どもたちも、かわいい鬼の入れ物に入った豆菓子を、上手につまんで口に運んでいました。

## 小学校なわとび大会

2月16日(木)、小学校体育館で全校児童によるなわとび大会が行われました。

子どもたちは、これまで朝や休み時間などに練習と体力づくりを頑張ってきました。

大会では、交差跳びや二重跳びなどを決められた時間まで跳び続ける競技に挑戦しました。

それぞれの種目で最後まで跳び続けた子どもたちに、友達からたくさんの拍手が送られました。



## 特殊詐欺に気をつけて いきいきサロン人権教室



2月のいきいきサロンで、人権教室が行われました。

村の人権擁護委員が、高齢者が安心して困りごとを相談できる「高齢者何でも相談」について、参加者に説明をしました。

高齢者の被害が多い特殊詐欺について、「医療費還付手続きのためお金が必要と言われた」「銀行に行くように指示された」などの実例をあげた説明を受け、参加者はうなずきながら聞いていました。

## 春を感じるイチゴの香り



大瓜上地区の石川祐一さん、貴美子さんご夫婦が栽培している「希望のいちご」が、真っ赤に色づき次々と収穫の時期を迎えています。

大瓜上地区と大和町のビニールハウスで完熟したイチゴを早朝に収穫し、直販所やケーキ店に出荷しています。

石川さんは、「大衛の冬はお日さまがでることが少なく栽培は難しいですが、その分じっくりと甘みをたくわえ、濃厚な味のイチゴが育っています」と話していました。

ハウスの辺りは、春の訪れを感じる甘い香りに包まれています。

## 男女共同参画

働く女性のモチベーションUPセミナー開催

2月4日(土)、平林会館で「働く女性のモチベーションUPセミナー」を開催しました。

パネリストの関内恵理子さん(大衛村社会福祉協議会)と二階堂美和子さん(トヨタ自動車東日本株式会社)の実体験に基づく話は、より広い視点でキャリアをとらえるきっかけとなりました。

また、カフェのような雰囲気の中、参加者がグループで自分らしい働き方などについて話し合い、新しいアイデアが生まれる、職種や年齢を超えたネットワークづくりの良い機会となりました。



## 万葉の里 さんぽみち



みなさまからのホットな話題をお待ちしております。  
企画財政課 ☎341-8510

## おいしい味噌は愛情がミソ レディーススクール料理教室



2月9日(木)、公民館でレディーススクールの料理教室「みそづくり」を行いました。

大豆を挽き、塩と麴を混ぜ込む味噌づくりは力がある作業で、「力と愛情を込めましょう」と皆さんで協力して作っていました。

この日は昨年から1年熟成させた味噌の蓋が開けられ、「さっそくおいしい料理を作ろう」と出来上がりを喜んでいました。

## 冬も元気いっぱい



2月3日(金)、小学校1年生の生活科の授業で雪遊びが行われ、子どもたちの歓声が校庭に響いていました。

この冬は雪が少なく、初めてたくさん積もった雪に大喜びの子どもたちは、築山からのそりすべりや雪合戦をしたり、大きな雪玉を力いっぱい転がしたりし、銀世界を満喫していました。